社会 科　　3 年

教科の目標

① 社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

学習計画

1学期　（週 4 時間）			
月	週	内容	
		【須貝】2時間	【佐々木】2時間
4	1	*ガイダンス*	*ガイダンス*
	2	明治維新立憲国家への歩み	日本国憲法の成り立ちと国民主権
	3		
	4		憲法が保障する基本的人権
5	5		
	6	激動する東アジアと日清・日露戦争	
	7		
	8	近代の産業と文化の発展	
6	9		
	10	**期末考査(10日～12日)**	
	11	*第一次世界大戦と民族独立の動き*	民主主義と日本の政治
	12		
	13		
7	14	大正デモクラシー	三権分立の仕組みと私たちの政治参加
	15		
	16	恐慌から戦争へ	

2学期　（週 4 時間）			
月	週	内容	
		【須貝】2時間	【佐々木】2時間
9	17	恐慌から戦争へ	三権分立の仕組みと私たちの政治参加
	18		
	19	***中間考査(17日～18日)***	
	20	第二次世界大戦と日本の敗戦	地方自治と住民の参加
	21		
10	22		消費生活と経済活動
	23	日本の民主化と冷戦	
	24		企業の生産の仕組みと労働
	25	世界の多極化と日本	
	26		
11	27	冷戦の終結とこれからの日本	市場の仕組みと働き
	28		
	29	***期末考査(12日～14日)***	
	30	国際社会の平和を目指して	*金融のしくみと財政の役割*
12	31		
	32		
	33	国際社会が抱える課題と私たち	暮らしを支える社会保障
	34		

3学期　（週 4 時間）			
月	週	内容	
		【須貝】2時間	【佐々木】2時間
1	35	国際社会が抱える課題と私たち	これからの日本経済の課題
	36		
	37	3年間の総復習	
	38		
2	39		
	40		
	41	***期末考査***	
	42	持続可能な未来の社会へ	
3	43		
	44		
	45		

※年間を通して、3年間の復習を行います。

評価について

	知識・技能	33	思考・判断・表現	33	主体的に学習に取り組む態度	33
評価資料	授業中の取り組み等 提出物 小テスト 定期考査		授業中の取り組み等 提出物 小テスト 定期考査		授業中の取り組み等 提出物 小テスト 定期考査	

学習の仕方と評価のポイント

◆毎回の授業に全力を尽くす。
　前向きに授業に参加する、与えられた課題をしっかりとやる、忘れ物をしない、遅刻をしない。
◆提出物を期日までに必ず出す。
◆社会科の学習は、「繰り返し」と「自分の言葉でまとめる」が重要。